

そこがききたい



▲市役所から見る富士山のシルエット

コミュニティ組織の活発化とボランティア活動支援は

細井 幸雄 議員

議員 ①戸田市行政改革提言会議から、現在の町会・自治会では新住民を呼び込むことは難しいとの限界説が出されたが、どう思うか。
②現状に適合し得ない点があるならば、その改善に向けて、行政が適切に関わるべきではないか。
③町会・自治会の適正規模をどう考えるか。
④ボランティア活動支援、異種ボランティア間の交流、ボランティア団体とコミュニティ団体の交流・連携を積極的に進めるべきでは。

総務部長 ①行政として町会・自治会の限界を一概には論じられませんが、広域的な課題が多くなっていることから、その機能や役割分担等の見直しが行われるよう、大字等を単位とした地域コミュニティの形成を積極的に支援してまいります。
また町会・自治会に負担をかけぬよう、関係の改善も図ってまいります。
③宅地開発や幹線道路等の整備に伴う生活圏の変化など、見直しの必要な状況もあろうかとは思いますが、その適正規模の判断は、まずは地元の方々が十分に協議を尽くし、総意によることが重要と考えます。
④現在、市民活動推進基本方針の策定中であり、積極的に対応していきたい。



▲緑のボランティアの皆さん

議員 戸田市の提案によって、コンビニエンスストアでの納税が全国で実施されるようだが、いつ頃の実施となるか、準備に怠りはないか。
市民生活部長 本市が「構造改革特区」として国に提案したものが採用され、全国一律に実施の見通しとなりました。
万全の体制を敷くため、準備検討委員会を設置し、16年度当初の納税から実施できるよう準備を開始しました。

コンビニエンスストアでの納税の円滑な実施を

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会で、市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



21世紀型の就業スタイル「SOHO」支援で活性化

中島 浩一 議員

議員 個性や能力を生かして、仕事と家庭や地域との共存を可能にし、人口定着やコミュニティの再生に繋がる可能性を秘めた、職住接近の就業スタイル「SOHO（スモールオフィス・ホームオフィス）」社会に対する戸田市の基本方針は、



▲今やITへの取り組みは、避けてとおれません

市民生活部長 ITインフラの整備等を行い、女性や障害者、高齢者などを含めて、スキルを持つ市民の就労促進を図り、地域活性化のツールとして国際化も視野に入れ、積極的にバックアップしていきます。

三次総合振興計画に位置づけられており、市民懇話会の意見も尊重しながら、早期実現を目指してまいります。
埼京線駅周辺に障害者や子育て中の方々も利用できるような考えております。運営については、初めは市で行い、いずれはNPO法人などを目指していきたいと考えております。

議員 SOHOとともに、ボランティアやNPOの活動拠点として、合併しないで独自のまちづくりを行う戸田市の顔となる「SOHO・インキュベーション支援センター」は、利便性の高い場所にビジネスコンビニの機能を充実し、託児所やお年寄りの交流広場など、市民の皆様も広く活用できる施設とし、運営は民間に任せざるべきだと考えるが。

市民生活部長 相談体制の整備を充実し、営業ノウハウをはじめとする経営面や会計・法律面をサポートするなど、多面的な検討をしてまいります。

SOHO同志の協働・協業・共同研究を推進し、事業協同組合も組織化していきたいと考えております。

一時保育の拡充など子育て支援強化を

中名生 隆 議員

議員 保護者が、仕事などの都合で児童を養育することが困難な家庭に対し、児童福祉施設に預ける夜間養育事業である、トワイライトステイの状況と対策は。

福祉部長 利用者拡大のためのPRをし、利用者の立場に立った対応を進めてまいります。
議員 市立保育園以外の多様な一時保育に対しても、県の助成の適用をすべきでは。



▲屋上緑化は都会のオアシス

議員 通過交通による公害幹線道路に、強力な緑化対策費を国に要望すべきでは。
都市整備部長 新大宮バイパスの公害に対し、増加の要望をしております。

公害基準値を超える所に緑化を

福祉部長 私的理由の一時保育も、施設を増やして対応し、折を見て県へ補助要望します。
駐車場の緑化について
議員 市民団体が、美女木地区や市内の二酸化窒素の測定を行い、駐車場に常緑樹を植栽するなどの緑化を要望しているが。
都市整備部長 緑の支援制度により、駐車場を含めた民有地の緑化を図ってまいります。

地駐車場も対象に、制度化してはどうか。
市民生活部長 一定規模以上の建設については、補助の必要要件として検討してまいります。
また、芝地も可能であれば、補助対象の基準に取り入れたいと考えております。
議員 ヒートアイランド軽減効果として、公共施設等への屋上緑化を検討しては。
都市整備部長 本庁舎や公共施設の新築の際、屋上緑化や壁面緑化を積極的に導入してまいります。